

アクサダイレクト

### 入院中の子供たちに オリジナル絵本贈呈

アクサダイレクトは11月22日、神奈川県立子ども医療センターに入院中の子どもたちに向けて制作したオリジナル絵本の贈呈式とお披露目を同センターで行った。

アクサダイレクトでは、同センターに入院している子どもたちに寄り添い勇気づける「ファシリテッドブック」の支援を2018年から続けており、今回の贈呈式とお披露目会もその支援活動の一環として実施したもの。オリジナル絵本「アニーといっしょに旅に出よう」



贈呈式とお披露目会

「うー」を計480冊のほかにアニーを模したぬいぐるみ430体、同社社員による手書きのメッセージカード約430枚が子どもたちのおよび病院に贈呈された。

贈呈式では、アクサダイレクトの佐伯美奈子CEOが「当社では、病気で入院している子どもたちやそのご家族に心からの安心を届けたいという思いでこうした支援をさせてもらっている」と挨拶し、同センターの黒田達夫総長は「病気のつらい治療に子どもたちが耐えられるのは、病気が治ったら自分の夢をかなえたいという思いがあるからだ。この絵本をみて夢を思い出ししてもらいたい」と感謝の意を表した。また、支援活動でアクサダイレクトとパートナーシップを組む認定NPO法人シャイン・オン・キッズのキンバリ・フォーサイス理事長は「手術に向かうときに子どもたちはぬいぐるみを手に入れている。それくらい子どもたちにとっては(ぬいぐるみは)大きな存在だ」と話した。